

2014年4月28日

ナイスグループが「ミラノサローネ」に初出展 7万5千人超が来場、木造住宅に高い関心

すてきナイスグループ(株) (日暮清社長、本社：神奈川県横浜市)のグループ会社であるステキヨーロッパ (社長：鈴木淳、本社：ベルギー・ブリュッセル) は、4月8～13日にわたってイタリア・ミラノで開催された世界最大級のデザイン見本市「ミラノサローネ」に初出展し、オリジナルの木造集成材軸組金物工法「SUTEKI WOOD SYSTEM」のピーアールを行いました。

■日本の伝統工法を生かした空間を創出■

ナイスブースでは、オリジナルの木造集成材軸組金物工法「パワービルド」の海外ブランドである「SUTEKI WOOD SYSTEM」を採用し、高強度の軸組工法の特長による広い間口の大空間を演出しました。

日本の在来工法である木造軸組工法 (ポスト&ビーム) は、柱と梁の組み上げてつくる骨格により、力学的に安定して強風や地震の揺れなどに強い利点があります。SUTEKI WOOD SYSTEM (パワービルド工法) は、木材接合部に高強度・高耐久の接合金物を採用し、工場でのプレカット加工することで施工の熟練度によるムラを省き、海外での建設を容易にしました。

今回の展示では、木材の「あらわし」をふんだんに使い、柱や梁にはオーストリア・イプス市にあるステキヨーロッパのプレカット工場で作られたホワイトウッドとレッドパインを使用しました。



広々とした大空間を演出

■合理化施工に世界各国から高い注目■

SUTEKI WOOD SYSTEMの建て方実演では、高強度・高耐久な施工品質に対して、日本と同様に地震国であるイタリアにおいても高い関心が寄せられました。さらに、もう一つの特長である合理化された施工性については、組み立て式のブロックのように簡単に組めると驚きの声が上がリ、イタリアのみならず、東ヨーロッパや南アメリカなど幅広い国々のビルダーや建築家から具体的な質問や商談が相次ぎました。

また、期間中、イタリア最大の発行部数を誇る『La Repubblica』や、地元WEBマガジン、テレビ局など、多くのメディアからも取り上げられ、日本の木造住宅への関心の高さがうかがえました。



木の空間を楽しむ大勢の方々で溢れた



期間中には新聞やテレビ局の取材が行われた

すてきナイスグループ株式会社

■クールジャパンの魅力を発信■

銘木である岐阜県の「東濃ひのき」を使用したヒノキ舞台では、日本の伝統文化である能・書道・茶道といった多彩なセレモニーが行われました。セレモニーには、各回ともに大勢の来場者で溢れ、世界各国から集まった人々がカメラを片手にクールジャパンの魅力を堪能する姿が多く見受けられました。

今回の展示におけるデザインや設計、組み立て、企画は、すべてナイスグループの社員が考案し、日本文化のセレモニーもナイスグループ社員により実施しています。



能のセレモニーもナイス社員によって開催



書道には連日人だかりができた

開催期間中、ステキヨーロッパのブースには約7万5千人を超える方が訪れ、終日大変なにぎわいを見せました。



初日から最終日まで多くの人でにぎわった

■ミラノサローネとは？■

ミラノサローネとは、グローバルなデザインブランドを発信し、世界中の建築家やインテリアデザイナーをはじめ、幅広い業界のデザイナーやクリエイターへ大きな影響を与えている国際見本市です。本会場のほか、ミラノの中心街であるトルトーナ地区やブレラ地区などで行われる市街イベントも併催されることで有名です。全体で、世界各国から100万人を超える人々が訪れることから、世界最大のデザインの祭典と呼ばれています。開催期間中に数百カ所で様々なイベントが開催されるため、最近では「ミラノデザインウィーク」とも呼ばれています。

■開催概要

タイトル：SUTEKI WOOD SYSTEM

Simple Strong Sustainable ~the next stage of building efficiency~

会場：Via Tortona 31 Milano (会場スペース：約300㎡)

展示構成アイテム：構造躯体、木質内装(床、壁、天井)、畳、キッチン

お問い合わせ先*****

・本リリースに関するについて

ナイス株式会社 経営推進本部広報室

渡利・米澤

TEL：(045)501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階